

がん化学療法チーム研修会アンケート

開催日時：令和4年2月5日（土）13時～15時30分

◆職種について

回答人数 39人

医師(8人), 薬剤師(8人), 看護師(10人), 管理栄養士(5人)
リハビリ(8人)【内訳: PT 5人, OT 2人, ST 1人】

◆研修会の評価について

	全く良くなかった	あまり良くなかった	普通	良かった	非常に良かった
研修会の日時や会場は、良かったですか。			5	22	12
	全く添っていません	あまり添っていません	普通	添っていた	非常に添っていた
この研修会の内容は、あなたのニーズ・期待に添っていましたか。	1	7	22	9	
	全く理解できなかった	あまり理解できなかった	普通	理解できた	非常に理解できた
この研修会のねらい、内容について理解できましたか。	4	22	13		
	全く役に立たない	あまり役に立たない	普通	役に立つ	非常に役に立つ
この研修会で学んだことは、日頃の業務の中で役に立ちますか。	4	20	15		

◆研修会を受講されてのご意見・ご感想をお聞かせください。

地域がん診療の連携、コンセンサスが深まったと思います。

当院は山口大学から遠方に位置するため、webでの研修会は大変助かります。ありがとうございました。

化学療法に関する知識が深まった。

癌、そして化学療法について他施設の意見を伺えることは大変貴重でした。

これまでの日々の癌診療（特に外来診療）において栄養士、リハビリとの関わりが今まで少なかったことを認識した。他施設の考え方を伺えることができてとても良い機会だった。

事例検討が始まった時は、手術や化学療法の知識のない人間には何を問われているのかわからないと思われましたが、外科医の解説により理解でき、緩和ケア領域として参加した立場でも意見を出すことができました。本当に「多職種」を実感できました。

当院では病棟でのカンファレンスは定期的に行っていましたが、多職種で症例検討を行う機会が少なかったため、今回の研修が今後も多職種カンファレンスを継続していくきっかけになるようにしていきたいと思っております。

ほかの病院の化学療法の規模や、取り組みについて知れたことがよかったです。

化学療法の知識はありますが、周術期のリハビリや栄養管理などにおいては、分からない分野でしたが、PTさんや管理栄養士の方とがん患者症例をもとに事例検討する機会が今回初めてであったので、いい刺激になりました。このような機会を与您いただき、ありがとうございました。

患者様の意向に沿える治療を、病院スタッフみんなで行っていくことが必要だと改めて感じた。

患者対応で”抑制を行わない”ようチームワークを行っているのがとてもよいと思いました。

患者背景を含めた治療内容について他職種の意見も聞きながら考えることができたため、とても有意義な時間を過ごせたと思います。

日常診療では、1症例ごとにカンファレンスを開催できるケースは少なく、治療が先行しながら各職種が関わっていく例の方が多い。今回は、入院前から各職種の関わりが経験でき非常に有意義な研修会となった。

カンサーサポートのように入院時に医師を中心にサポート計画が各種連携すれば良いが、個人的にはまだ個々の活動が線につながり難い現状を懸念している。本研修は理想系である。

他病院の他職種の化学療法患者への取り組み方が勉強でき参考になりました。

研修会に参加させて頂き、ありがとうございました。他院の様子が少しではありますが、情報がわかり参考になりましたが、時間的に自由にセッションする場がもてなかったのが残念です。

他院での取り組みが、少しながらも分かり良かった。グループワークでは、多職種での関わりが必要なこと、チーム医療の必要性を感じた。病院内での情報共有をもっと蜜にしたい。

資料配布はもう少し早めがいい。（参加マニュアルなど）
web研修のため、遠方にいるため会場に出向かずに助かりました。

栄養士やリハビリの職種と研修受講することが少ないので、様々な側面からの意見が聞くことができ有意義だった。

初めての参加で、分からないことも多かったですが、ほかの病院が、がん治療に対してどのようなことを行っているのかが知れてよかったです。

がんリハのニーズについて改めて知ることができた。他病院とのディスカッションでは事例のPTが入院された場合の診療方針について知り、各病院の特徴と知ることができ、有意義な時間となった。

他の病院での取り組みが聞け、とても参考になりました。
事例検討の際には、Drとリハビリ、栄養士、薬剤師と治療方針や、そのPTの事を一緒に考えることができ、他職種の考えを知る事になり、今後の参考にしたいと思いました。

初めての参加でしたが各部門の意見を交えてカンファレンスが出来た事が貴重な体験だったと思います。

他施設の意見が聞けたのでとてもよかったです。
講義内容も勉強になりました。

新人看護師ですが、参加してみて非常に勉強にもなるし、グループディスカッションで知識の共有を行えました。

他施設の関わりや考える方針など様々で勉強になった。

他病院での取り組みが、少しながらも分かり良かった、グループワークでは、多職種での関わりが必要なこと、チーム医療の必要性を感じた。病院内での情報共有をもっと蜜にしたい。

画面共有やパワーポイントの利用で理解しやすい研修会でした。やや音声が聞き取りにくい場面もあったため、声かけ等あるとよいと感じた。井岡先生の進行で聞きやすく理解しやすかった。

がん化学療法チーム研修会を開催していただきありがとうございました。多職種の先生方からご講演いただいたり、グループディスカッションもあつたりと盛りだくさんの内容で大変勉強になりました。

グループワークを通して他職種の方の意見を聞くことができ、がん患者にサポートできることが思っていた以上にあることを実感できました。

当院では、がん患者さんへのカンファレンスにリハビリは参加しておらず、今回の研修をきっかけに他職種と関わる機会を増やしていきたいと思いました。

他施設の方針、意見を知ることができて参考になった。患者や子にしっかり説明、決定は患者や子を中心に行うことを改めて認識した。

違う職種、病院のスタッフの意見が聞けたので良かったです。

術前アプローチを行っていくことが少ないため、他院での治療選択や取り組み方など知り、とても勉強になりました。これからの業務に生かしていけるように取り組んでいきます。

がんへの理解を深めることができたことや、他院でのチームでの取り組み方を知ることが出来たこと、改めて多職種間での連携の再確認できました。この経験を活かして、日々の仕事に繋げていきます。

術後もしくは化学療法を終えた方々との関わりが多いため、他院での術前アプローチ、治療選択とその後の取り組みなど知ることができ、とても参考になりました。

多職種で検討できる場面、そして他病院での考え方を知れたことは非常に良かったと思います。化学療法に対する知識に乏しく、チームアプローチの中で理学療法士として何をすべきかまだ分からないことだらけなので、今後、チームアプローチした事例などを知りたいです。

◆あなたが研修会を開催される立場となった場合、今回の研修会で改善をしたら良い

と考えられる点がありましたら、お聞かせください。

現状、このような方法が最善と思います。

現行維持でよいのではないかと思います。

非対面でもここまで深められることに驚きました。もう少し検討時間が欲しかったです。

治療方針についての設問が多かったようですが、治療方針についてはDr以外は知識があまりないこともあり意見が出し辛いようでした。治療のサポート面にフォーカスした設問の分量を増やすなどはどうでしょうか？

副作用対策はどのようなことができるかなど、それぞれの立場からの発表などがあればより良いと考えます。

コロナ禍では非常に困難であると思いますが、WEB開催ではなく感染対策を万全にした上で対面での研修会を開催したいです。

今回は参加施設が多い理由もあると思うが、ワーキングの時間が少なく感じた。次回は進行や発表者などは事前に決めておこうと思う。集合時間のように各職種ごとのグループワーキングもあって良いかと思います。ありがとうございました。

WEB開催であれば個人的には平日開催を提案します。ご検討下さい。各職種が効率よく連動する運用、院内クリニカルパス、システムの紹介に興味があります。

午前中開始の方が業務的に助かります。症例は事前に解る方が良い。

webは移動時間がないので良かった。機械操作が慣れていないので、トーク以外の操作に不安があった。

施設紹介のスライドはどのようなデータが欲しいかなど、事前に提示していただくと良いと思う。

グループワークで情報が早く流れたので慌てました。

画面共有が有効になっている人といない人がいたので書記を決めるに時間がかかりました。事例をチャットなどで送っていただくとよかったです。すぐに消えてしまったので、事例内容の記憶ができておらず焦りました。

webでの開催は都合がつきやすく良いです。

症例が画面共有のみでの提示だったので、事前にWordなどで配布があるとよりスムーズに進められたのではないかと思います。

ビデオは、講義以外はオンでおすすめしてはいかがでしょうか。